

8月19日(木曜日)GA880でORARIメンバーがジャカルタを出発。全員が手弁当、しかもイスラム教のラマダン(断食月)最中の訪日である。

8月20日(金曜日)早朝に成田空港着。在京インドネシア大使館の Syarif 書記官が出迎え、差し回しの車両でインドネシア大使館の別館(ゲストハウス)に落ち着く。今回は Anwar 大使のご厚意で大使館ゲストハウスに宿泊。なお、この日の夜行便で発起人がジャカルタを出発し、翌朝合流した。

8月21日(土曜日)ハムフェア当日。YB0AA:Manila氏がハムフェア開会式テープカットにVIPとして列席。「DXバケーション」のブースではJA8VE斎藤氏、JF10CQ三宅氏が相互確認に向けた嘆願書への協力を呼び掛け。Manila氏、Wisnu氏、Halim氏がJARL主催のVIP昼食会に参加(Wisnu氏は国際親善のためにこの日だけ絶食を破った)。午後はPanasonic Centerを見学し、午後5時半からのEye Ball QSOパーティに参加。ラマダン中のため、開会後もイスラム教徒のメンバーは飲食が出来ず、6時半の日没を待ってブカ・プアサ(絶食後のbreakfast)となった。

8月22日(日曜日)浅草、秋葉原を観光後、ハムフェア会場、お台場へ。

8月23日(月曜日)10時半にCQ出版社を表敬訪問。CQ Ham Radio編集部の沖田氏が対応。続いて、JARLを表敬。JARLからは、日野岳専務理事、大橋事務局長、山本国際課長が出席。午後はManila氏、Wisnu氏、Triati氏他が在京インドネシア大使館のイラワン三等書記官、JARL大橋事務局長・山本課長他と共に総務省に出向きアマチュア無線免許相互確認の申し入れを行った。総務省側は総合通信基盤局電波部電波政策課の近藤係長が対応。100通を超える嘆願書が総務省へ寄せられた由。夜は東京湾納涼船へ。

8月24日(火曜日)インドネシア通信省内の出張決裁が遅れ、出発が遅れていたWidayana氏、Sazili氏がガルーダ便で成田着。ゲストハウスで打合せ後、在京インドネシア大使館の公用車で総務省へ移動。在京インドネシア大使館からHanomanresi主席参事官、Hidayat書記官(YB1FWO)も同行し、改めて総務省担当者へ申し入れを行った。中村電波政策課統括課長補佐と名刺交換した後、昨日に引き続き近藤氏と協議が行われ、両国のアマチュア無線資格の操作範囲の比較や国家試験でのCW試験の要否などの情報交換が行われた。席上、発起人からインドネシアに居住している日本人からの嘆願書を提出。その後、渡辺電波政策課長とも名刺交換。その後、都内観光。

8月25日(水曜日)昼前のガルーダ便でORARI訪日団と発起人が成田空港を出発。

#### ORARI 一行11名

No	Full Name	Nick Name	Call sign	Position
1	Mr. I Gusti Kompiang Manila	Manila	YB0AA	Vice President of ORARI
2	Mr. Wisnu Widjaja	Wisnu	YB0AZ	Vice Secretary General of ORARI, International Affairs Coordinator & IARU liason

3	Mr.	Budi Rianto Halim	Budi	YBØHD	Chief of Operation and Technique of ORARI
4	Mrs.	Anna Rudhiantiana Legawa	Anna	YCØRSA	Vice Treasurer of ORARI
5	Mr.	Triadi Parmana Suparta	Triadi	YBØKVN	Public Service Coordinator of ORARI
6	Mr.	Agus Hadi Yunanto	Agus	YBØDJH	Research & Development Coordinator of ORARI
7	Mr.	Gjellani Joostman Utama	Gjellani	YB1GJS	QSL & Award Bureau Coordinator of ORARI
8	Mr.	Meiyanto Rachmat	Meiyanto	YBØPDM	Chairman of ORARI Jakarta Regional
9	Mrs.	Pauline Mutiara Pangestu	Pauline	YD1GM	Wife of ORARI Vice President
10	Mrs.	Ria Idrastuti	Ria	YCØKVM	Wife of ORARI Public Service Coordinator
11	Mrs.	Sri Kustianingsih Hardjono	Sri	YGØSKH	Wife of Chairman of ORARI Jakarta Regional

インドネシア通信省担当官

1. Mr. Rachmat Widayana - YG0RW

Head of the sub directorate frequency analysis and evaluation (Kepala Sub Direktorat Analisa dan Frekuensi)

The Radio Frequency Spectrum Management Directorate (Direktorat Pengelolaan Spektrum Frekuensi Radio)

2. Mr. K.G.S Sazili - YC10A

Section chief of frequency analysis (Kepala Seksi Analisa Frekuensi)

The Radio Frequency Spectrum Management Directorate (Direktorat Pengelolaan Spektrum Frekuensi Radio)

---

YB-JA プロジェクトの進捗報告と嘆願書での各位ご協力へのお礼

2010年ハムフェアに時期を合わせ、インドネシア側から ORARI の Vice President ほか総勢 11 名、5 日遅れてインドネシア通信省担当官も 2 名来日し、各々アマチュア無線の相互運用協定締結のため JARL、総務省との打合せが持たれました。結果として実現へ向け実質的なスタートがきられました。この YB からの代表団の来日に会わせ、ジャカルタから宮村さんが駆けつけ、彼らと行動を共にされました。皆様には嘆願書の提出にご協力いただき誠に有難う御座います。ここに御礼を申し上げますと共に、これまでの経過を、宮村さんの報告によりお伝えいたします。

2010年9月 齋藤邦夫 JA8VE